



東京バプテスト神学校 2024年度 前期 「公開講座」開催のご案内

月曜

箴言を説教する

講師 小林 洋一
(長住バプテスト教会)

バビロン捕囚後の前5-3世紀に編纂され、格言集として知られる箴言は、ヨブ記、コヘレトの言葉（含む続編のシラ書、知恵の書）と共に知恵文学に属します。箴言はその神学の根を歴史的救済論（出エジプト、契約、選び）ではなく、創造論にもち、神に与えられた命をいかに完全に生きるかをテーマにしています。箴言の「宣教」（ケリグマ）は「生きよ！」（箴 4:4,

7:2, 9:6）です。「命を得る」「生きる」とは、精神の最も深い意味での生きがいと充足、魂の安息を意味します。そしてその宣教を生活化するのが「教え＝格言」（ディグケー）です。

今回の箴言の学びでは、「箴言と現代の宣教—箴言を説教する—」をテーマに箴言が展開する命の多層的具体から説教の種を探し、芽吹かせることを目指します。



毎週月曜日 18:30~20:30		学習テーマ及び内容
1	4月 8日	I 箴言の世界
2	4月 15日	I-1 箴言の構成・年代・編者
3	4月 22日	I-2-1 箴言の総めぐり
4	5月 13日	I-2-2 箴言の総めぐり
5	5月 20日	I-2-3 箴言の総めぐり
6	5月 27日	I-2-4 箴言の総めぐり
7	6月 3日	I-2-5 箴言の総めぐり
8	6月 10日	II 箴言の背景
9	6月 17日	II-1 知恵の神学の特質
10	6月 24日	II-2 知恵による旧約伝承の解釈
11	7月 1日	III 箴言における説教の素材を求めて
12	7月 8日	III-1 貧者と神の同定
13	7月 22日	III-2 箴言におけるツェデク・ツェダカー・ツァデーク
14	7月 29日	III-3 箴言の女性像
15	8月 5日	III-4 箴言と教育

テキスト

【テキスト】『聖書 聖書協会共同訳聖書』（2018）

【参考書】J・L・クレンショウ『知恵の招き—旧約聖書知恵文学入門』（1987）

L. G. パーデュー『箴言』（2009） / G. フォン・ラート『イスラエルの知恵』（1988）

木曜

説教学：みんなの説教

講師 富田 直美
(市川大野キリスト教会)

- * テキスト『説教を知るキーワード』を読み進めながら、さまざまなキーワードに込められた具体的なことについて学びます。さらに説教の種類や特徴を理解し、説教準備の手順を知り、聖書本文から主題を見つけて、簡単なアウトラインが作成できるようになることを目指します。
- * 受講者が神さまから与えられている役割やニーズに応じて多様な説教がイメージできるように、説教集にまとめられた「説教」を参考に、感じたことを分かち合いながら進めます。



毎週木曜日 18:30~20:30		学習テーマ及び内容
1	4月 11日	みんなで作る説教学／オリエンテーション
2	4月 18日	聖書解釈のパラダイムシフト・神の民のための言葉 (マイクロアグレッション・パターンリズムについて知る)
3	4月 25日	何を語る / 誰に語る (1、説教を成り立たせるもの)
4	5月 9日	語る者の召し (2、生活—神と教会と私)
5	5月 16日	黙想と釈義 (3、耳—聖書に聴く)
6	5月 23日	語る場に応じたスタイル (4、かたち—説教のすがた)
7	5月 30日	説教準備の流れ (5、手—説教を用意する)
8	6月 6日	伝えることば・伝わることば (6、口—説教を語る)
9	6月 13日	子どもとともにきく説教 『おはなしのおくら』水野誠著
10	6月 20日	女性祭司からきく説教 『天国の種』バーバラ・ブラウン・テイラー著
11	6月 27日	現代の〈低み〉からきく説教 『地べたの神』渡辺英俊著
12	7月 4日	受講者のアウトライン分かち合い① 子どもとともにきく説教
13	7月 11日	受講者のアウトライン分かち合い② 主日礼拝で語る説教
14	7月 18日	受講者のアウトライン分かち合い③ 多様な場で語る説教
15	7月 25日	まとめ・懇談

テキスト

【テキスト】『説教を知るキーワード』平野克己著 (日本キリスト教団出版局)
【参考書】『おはなしのおくら』水野誠著、『天国の種』バーバラ・ブラウン・テイラー著
『地べたの神』渡辺英俊著

後援会受講であれば、公開講座以外の一般課目も半額で受講できます (但し、単位取得なし)。
詳細は神学校ホームページよりご確認ください。

- 【月】ヘブル語を学ぼうI：初級編 (講師：城倉啓)
- 【火】教会史I：キリスト教史 (講師：片山寛)
- 【火】旧約聖書神学概論 (講師：日高嘉彦)
- 【木】神学入門～信徒の神学を求めて (講師：濱野道雄)
- 【金】教会学校論～共同学習 (講師：矢野由美)

前期公開講座

金曜

礼拝学II: みんなの礼拝

講師 福永 保昭
(恵泉バプテスト教会)

各人の教会での礼拝体験を分かち合い、教会の週報その他の印刷物を持ち寄り、バプテスト教会の礼拝とは何かを懇談形式で考察していく。また礼拝が、教会形成に結びつく在り方についても考える。

奉仕者の広がり、また各行事や二つの礼典（バプテスマ式、主の晩餐式）などについても具体的に事例を持ち寄り、その準備と関わりについて考え、礼拝を共に作ることについて考えたい。



毎週金曜日 18:30~20:30	学習テーマ及び内容
1 4月 12日	礼拝を共有する
2 4月 19日	みんなの礼拝で何をするのか（要素の意味とストーリー）
3 4月 26日	礼拝のスタイルについて考えてみよう
4 5月 10日	教会暦と礼拝の歩み（教会暦、行事暦）
5 5月 17日	聖書テキストと説教題、賛美歌について考えてみよう
6 5月 24日	礼拝の奉仕者の広がり
7 5月 31日	行事暦をどう用いるか、週報の使い方
8 6月 7日	建物と空間、音響について考えてみよう
9 6月 14日	バプテスマ式—新しい命の誕生
10 6月 21日	主の晩餐式
11 6月 28日	結婚式—喜びと祝福
12 7月 5日	死と葬儀
13 7月 12日	按手礼—祝福の祈り、委託すること
14 7月 19日	牧師就任式—教会の喜びと決意
15 7月 26日	まとめと懇談（礼拝についての考察）

参考書

参考書：『今、礼拝を考える』（越川弘英）、宣教研究所式文等。



後援会の会費が **月々500円から** ご支援いただけるようになりました。

ホームページの「後援会月々支援」のページで、クレジットカードを使ってご支援いただけます。

スマホやタブレットからもお手続きができますので、ぜひ皆様のお祈りとご支援をお待ちしています。

◀ **今すぐアクセス!** <https://tbts.jp/online-shien/> (後援会月々支援ページ)

火曜

礼拝音楽

講師 菊地 るみ子
(大井バプテスト教会)

私たち教会の根幹である「礼拝と礼拝音楽」について旧約聖書・新約聖書から学び、それぞれの教会の礼拝プログラムを懇談しながら神学的に考えます。多様な私たちが生き生きとしたより豊かな礼拝をささ

げていくために神さまからいただいた多様な音楽をどのように用いるか、積極的に会衆が参加できる礼拝に向かう備えを7回の講義で学ぶことができれば幸いです。



毎週火曜日
18:30~20:30

学習テーマ及び内容

1	4月 9日	礼拝音楽序
2	4月 16日	旧約聖書・新約聖書にみられる礼拝音楽
3	4月 23日	旧約聖書・新約聖書にみられる礼拝音楽
4	5月 14日	旧約聖書・新約聖書にみられる礼拝音楽
5	5月 21日	各教派・バプテスト教会 礼拝音楽
6	5月 28日	礼拝プログラムの実際
7	6月 4日	礼拝プログラムの実際

テキスト

『キリスト者の礼拝—神学と実際』(キリスト新聞社)・聖書・新生讃美歌・新生讃美歌ブックレット

参加費 (1講座につき)

- 一般の方(及び聴講生): 受講料 30,000 円
- 本科生: 受講料 25,000 円

*通信受講は+5,000円の通信事務費が必要です。

*なお、卒業生・連盟加盟教会牧師・主事・理事・教師の受講料は半額(15,000円)です。

- 後援会受講: 受講料 17,500 円
(通信事務費含む、但し単位取得はできません)

*後援会受講及び教会共同受講は「後援会年会費 5,000 円」

(もしくはオンライン月々支援)が必要です。



詳細は
神学校ホームページにて
ご確認ください。

tbts.jp

検索

教会共同受講・参加費

- 受講料 15,000円 + 後援会年会費 5,000円(牧師・主事・卒業生は免除)

*教会共同受講は原則2名以上です(通信事務費免除)。受講は公開講座に限ります。

礼拝音楽(全7回)の参加費

- 一般の方(及び聴講生): 受講料 15,000 円
- 本科生: 受講料 12,500 円

*通信受講は+5,000円の通信事務費が必要です。

- 後援会受講: 受講料 10,000 円(通信事務費含む、但し単位取得はできません)

- 教会共同受講: 一人 7,500 円

*後援会受講及び教会共同受講は「後援会年会費 5,000 円」(もしくはオンライン月々支援)が必要です。

申込締切日 2024年 4月1日(月)

お問合せ

〒112-0012 東京都文京区大塚1-1-18 東京バプテスト神学校事務局(茗荷谷キリスト教会3階)

● TEL.03-3947-5141 ● FAX.03-3947-5145 ● E-mail seminary@tbts.jp



東京バプテスト神学校 2024 年度前期 後援会受講及びオープンウィークのお知らせ



tfts.jp 🔍 検索

(1) 後援会受講とは？

- 公開講座を含む“全ての講座”が申込書一枚で受講できます。
 - 通常の一般聴講料 35,000 円が“半額 17,500 円”で受講できます。
- ※但し、後援会受講による単位取得はできません。

・後援会受講の手続きは？

- ①受講申込書を作成します（裏面の申込書をご利用ください）。
- ②「後援会入会希望」欄にチェックを入れ、後援会年会費 5,000 円を献金するだけ。

※年会費は献金日から 1 年間有効です。詳細は事務局までお問い合わせください。

※後援会の方には神学校から発行されるニュースや講座案内が郵送されます。

(2) オープンウィークとは？

- 第 1 回目の講義ビデオが“全て無料”で視聴できます。
- オープンウィーク後、続けて受講したい講座は4月中にお申し込みください。
- 参加希望者は「Ⅲ. 申込書」のみに記入し、「オープンウィーク参加希望」欄にチェックを入れてください。

※申込者のメールアドレス宛に事務局よりオープンウィーク専用サイトのリンクとパスワードが送信されます。

<参加費（1 講座につき）>

- 一般の方（及び聴講生）：受講料 30,000 円 ●本科生：受講料 25,000 円

* 通信受講は+5,000 円の通信事務費が必要です。

* なお、卒業生・連盟加盟教会牧師・主事・理事・教師の受講料は半額（15,000 円）です。

- 後援会受講：受講料 17,500 円（通信事務費含む、但し単位取得はできません）

* 後援会会員になるためには「後援会年会費 5,000 円」（もしくはオンライン月々支援）が必要です。

<教会共同受講・参加費>

- 受講料 15,000 円+後援会年会費 5,000 円（牧師・主事・卒業生は免除）

※教会共同受講は原則 2 名以上です（通信事務費免除）。受講は公開講座に限ります。

<礼拝音楽（全 7 回）の参加費>

- 一般の方（及び聴講生）：受講料 15,000 円 ●本科生：受講料 12,500 円

* 通信受講は+5,000 円の通信事務費が必要です。

- 後援会受講：受講料 10,000 円（通信事務費含む、但し単位取得はできません）

- 教会共同受講：一人 7,500 円

* 後援会受講及び教会共同受講は「後援会年会費 5,000 円」（もしくはオンライン月々支援）が必要です。

2024 年度前期 公開講座・オープンウィーク申込書

I. 受講科目（□に印をつけてください）

※オープンウィークのみの参加希望者は受講科目に印を付けないでください。

- 月曜日「箴言を説教する」 （ライブ通信 / ビデオ通信）
火曜日「礼拝音楽（全7回）」 （ライブ通信 / ビデオ通信）
木曜日「説教」 （ライブ通信 / ビデオ通信）
金曜日「礼拝学Ⅱ」 （ライブ通信 / ビデオ通信）
土曜日「合唱」 ※場所：大井バプテスト教会 （通学のみ）
一般科目： （ライブ通信 / ビデオ通信）

※一般科目は後援会受講のみ申し込みできます。

※ライブ通信は zoom 経験者のみ / 通信受講による部分参加は受付できません。

II. 所属（□に印をつけてください）

- ①後援会受講 後援会入会希望 入会済み（月々支援の方も含む）
②在学生 所属学科：
③受講料半額対象者 卒業生 牧師・主事 神学校理事・教師
④一般受講者 単位取得希望（※詳細は事務局までご相談ください）
単位不要

III. 申込者

（ふりがな）

氏名： _____

郵便番号： _____ 住所： _____

電話番号： _____ 所属教会： _____

Eメールアドレス： _____

オープンウィーク参加希望（月曜日から金曜日までの全科目が視聴できます。）

※オープンウィークのみの参加希望者は受講科目に印を付けないでください！

教会共同受講として参加 （ライブ通信 / ビデオ通信）

※教会共同受講の申込書は神学校ホームページからダウンロードできます。

<お問合せ>

〒112-0012 東京都文京区大塚 1-1-18 東京バプテスト神学校事務局（茗荷谷キリスト教会3階）

・TEL：03-3947-5141 ・FAX：03-3947-5145 ・E-mail：seminary@tbts.jp

申込締切日 2024 年 4 月 1 日（月）